



ネットワークカメラ VB-S30D/VB-S31D/VB-S800D/VB-S805D 設置ガイド

「安全にお使いいただくために」の項を必ずお読みになり、正しくご使用ください。お読みになった後、この設置ガイドはいつでも見られる場所に保管してください。カメラは、屋内専用です。
* 本書に記載しているカメラのうち、地域によっては販売していない機種もあります。

注意 カメラの設置工事は必ず専門の工事業者に依頼し、お客様ご自身では絶対に設置工事をしないでください。落下・感電など、思わぬ事故の原因になります。

同梱品の確認

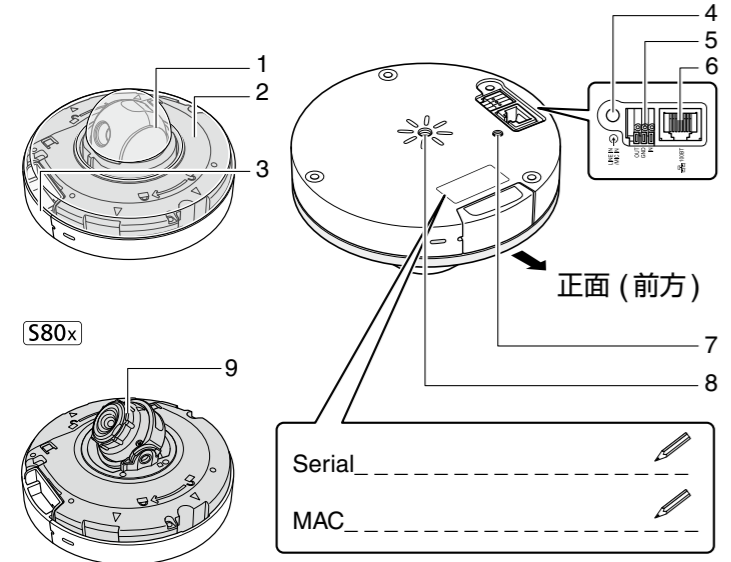
カメラ (VB-S30D/VB-S31D/VB-S800D/VB-S805D)	型紙 設置ガイド(本書)
セットアップ CD-ROM	保証書
落下防止用ワイヤー	

対応カメラ機種を示す記号について

カメラ機種によって使用が制限される機能には、次の記号を使って対応できる機種を示しています。

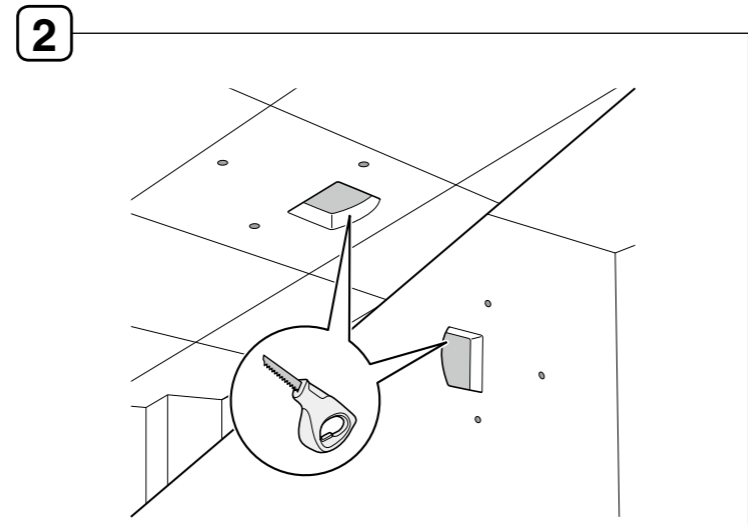
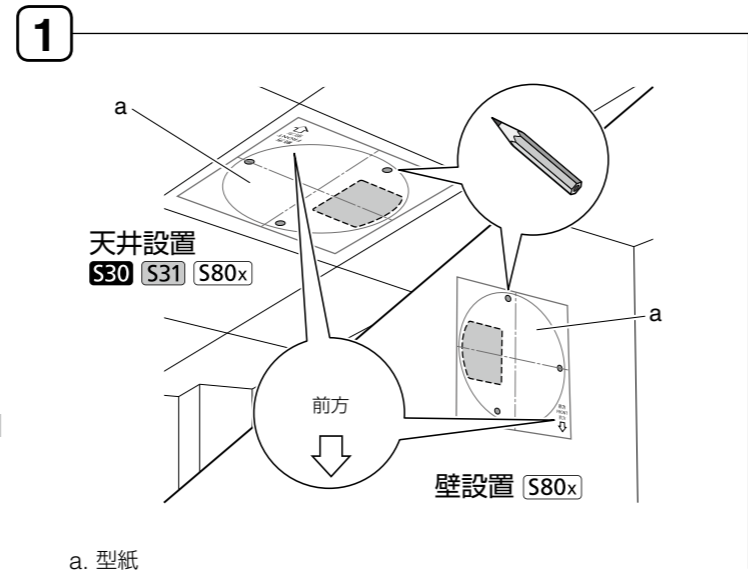
S30: VB-S30D **S31**: VB-S31D **S80x**: VB-S800D/VB-S805D

各部の名称

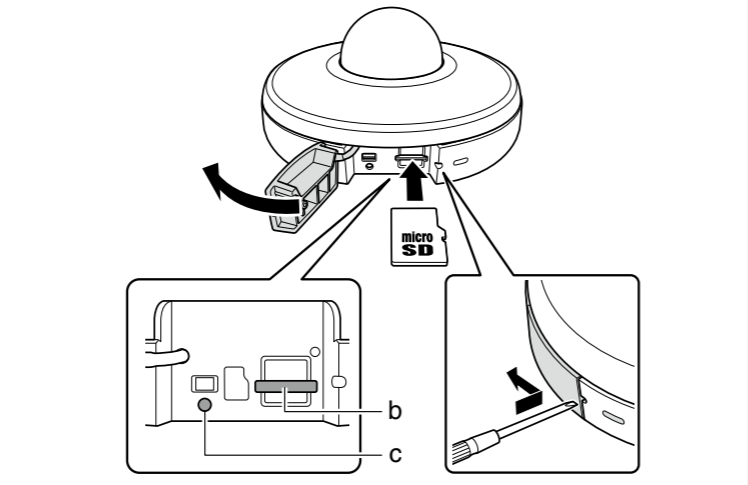


- カメラヘッド / 2. トップカバー / 3. メモリーカードカバー /
- 音声入力端子 / 5. 外部デバイス入出力端子 /
- 100Base-TX LAN コネクター /
- 落下防止用ワイヤー取り付け部 /
- 三脚ネジ穴 (三脚用取り付けネジは長さ 5.5 mm 未満、1/4-20 UNC が適合します) / 9. ローテーションダイヤル **S80x**

カメラを設置する



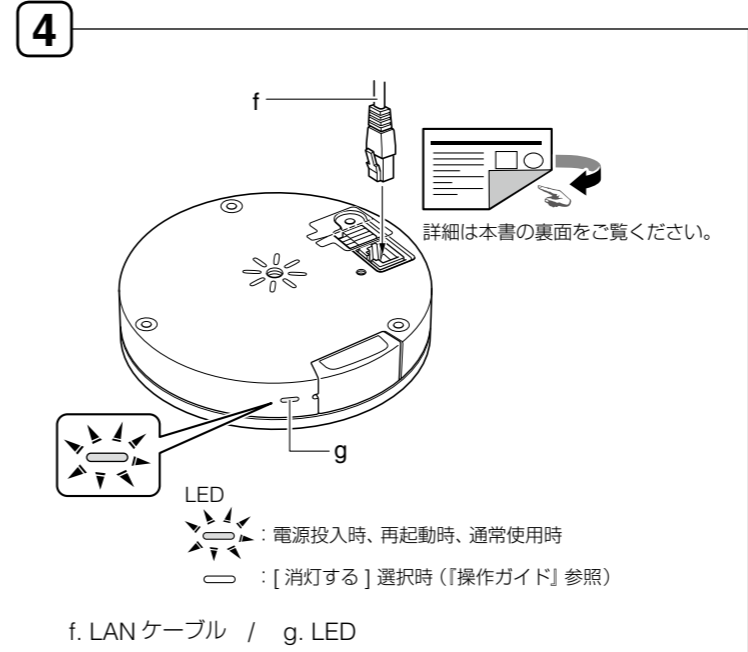
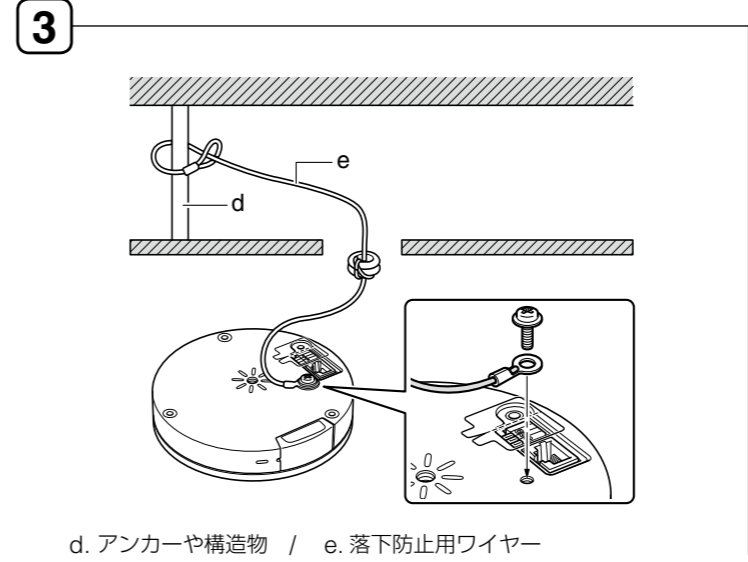
メモリーカードをご利用の場合



カードを奥まで押すと少し飛び出すので、指でつまんで引き出してください。

重要

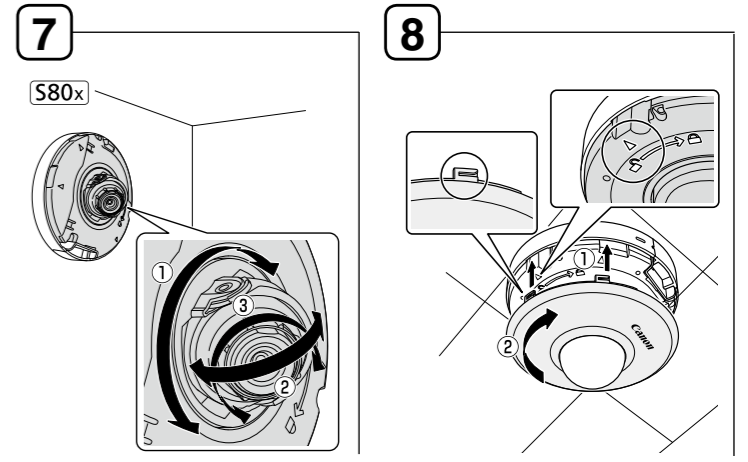
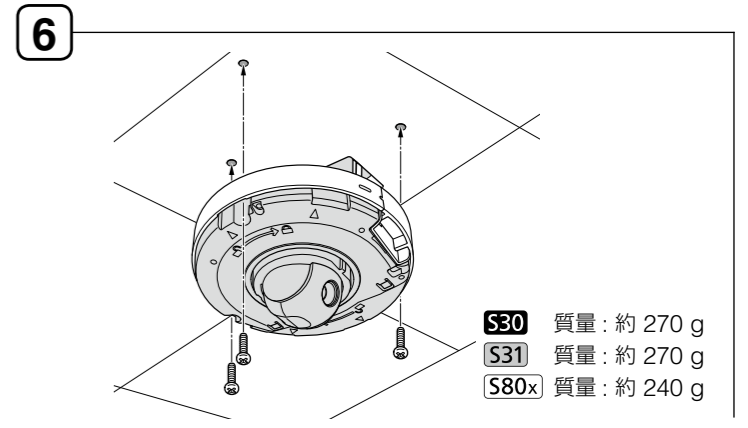
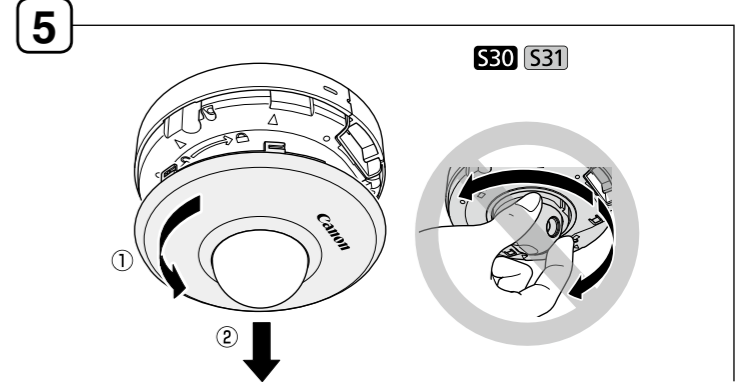
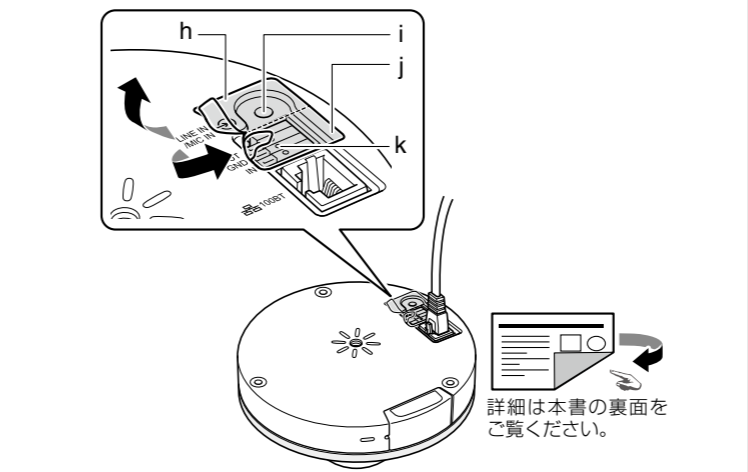
- メモリーカードはカメラを設置する前に入れてください。
- カメラで初めて使用するメモリーカードは、カメラに入れた後、最初にフォーマットすることを推奨します (『操作ガイド』参照)。



重要 S30 S31

カメラに電源が入るとカメラヘッドが動き、音がします。
・カメラヘッドには触れないでください。
・カメラヘッドの動きが停止した後、カメラを取り付けてください。

外部デバイス端子と音声端子を使用する場合



9 セットアップ CD-ROM に収録されているソフトウェアを使用してカメラの設定を行います (『操作ガイド』参照)。

オプションについて

次の専用オプションは必要に応じて別途お買い求めください (地域によっては販売していないオプションもあります)。

ペンダント設置キット PC30-VB

高天井の大型店などで、天井から延びたパイプの先へカメラを取り付けるためのアタッチメントです。

天井取付スペーサー SS30-VB

天井や壁へのケーブル用の穴開け工事なしでカメラを取り付けるためのアタッチメントです。

電工ボックス取付キット PS30-VB

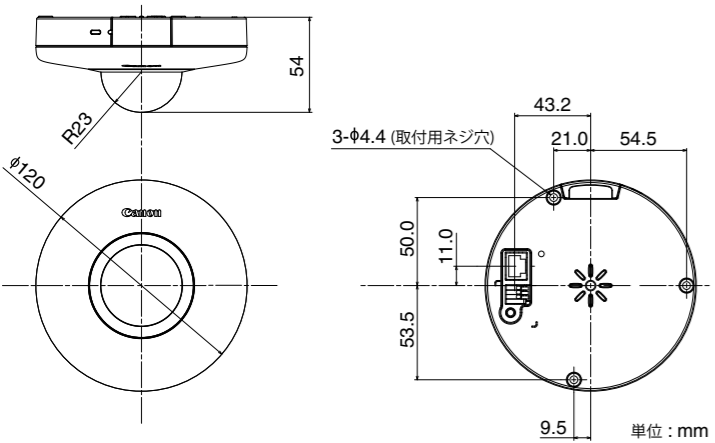
電工ボックスを用いてカメラを取り付けるためのアタッチメントです。

プレナム取付キット SR30-P-VB

カメラを天井に埋め込む場合に使用する専用オプションです。天井裏に突出した部分を覆うことができます。

本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。

外形寸法図



カメラを接続する

電源

「仕様」の「その他」「電源」を参照してください。

重要

- PoE 給電の機器については、販売店へご確認をお願いします。
- PoE 給電の機器によっては、ポートごとに使用電力を制限できるものがありますが、制限をかけると正しく動作しないことがあります。この場合は、制限をかけないでご利用ください。
- PoE 給電の機器によっては、各ポートの合計消費電力が制限される場合があります。複数のポートを使用する場合に正しく動作しないことがあります。ご使用の PoE 給電の機器の使用説明書をご確認ください。

外部デバイス入出力端子

■ 外部デバイス入力端子 (IN)

外部デバイス入力端子は IN 端子と GND 端子で構成されています。IN 端子と GND 端子に2線のケーブルを接続し、両端子間を電氣的に導通状態または絶縁状態にすることで、ビューワーに通知します。

重要

接続するセンサーやスイッチは、内部の電源 /GND と分離された端子を有するセンサーやスイッチを使用してください。

■ 外部デバイス出力端子 (OUT)

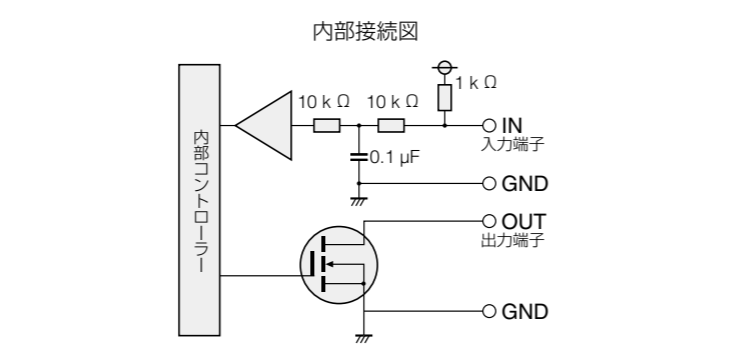
外部デバイス出力端子は OUT 端子と GND 端子で構成されています。ビューワーからの制御により、2端子間を導通状態と絶縁状態に切り換えることができます。出力端子は MOS FET 素子を用いています。

出力端子に接続する負荷の定格範囲
出力端子間の定格：
 DC 最大電圧 50 V
 連続負荷電流 100 mA 以下
 オン抵抗：1 Ω 以下

外部デバイス用ケーブルの適応電線
使用可能電線範囲：(接点入出力共通)
単線 AWG No.26 ～ 20
ケーブルのむきしろは約 11 ～ 13 mm にしてください。

メモ

- 外部デバイス入出力端子は、IN/OUT/GND の3端子で構成され、外部デバイス入力端子の GND と外部デバイス出力端子の GND は共通端子となっています。
- GND 端子は本体内部の GND に接続されています。
- 外部デバイス入力と外部デバイス出力を同時に使用する場合は、入力側の GND ケーブルと出力側の GND ケーブルを結合して、使用可能な電線範囲に適合させて GND 端子に接続してください。
- 外部デバイス入出力端子のボタンを押し込み過ぎないでください。ボタンが戻らなくなる場合があります。



音声入力端子

カメラの音声入力は 1 系統ですが、ライン・インとマイク・インの 2 種類のマイクをサポートしています。設定ページから [音声入力モード] を切り換えてご利用ください(『操作ガイド』参照)。工場出荷設定は、ライン・インに設定されています。

- ダイナミックマイク・イン設定時
 入力インピーダンス：20 k Ω ～ 40 k Ω
- コンデンサーマイク・イン設定時
 入力インピーダンス (マイクバイアス抵抗)：2.2 k Ω ± 20%
 マイク電源：プラグインパワー (電圧：2.3 V) 方式
 * 対応マイク
 プラグインパワー方式対応コンデンサーマイク
- ライン・イン設定時
 入力レベル：最大 1 Vp-p
 * アンプ付きマイクをご使用ください。

仕様

次に記載のない仕様は、設置手順および『操作ガイド』をご参照ください。

カメラ部		
レンズ	S30	オートフォーカス機能付光学3.5倍ズームレンズ (デジタルズーム4倍)
	S31 S80x	単焦点レンズ (デジタルズーム4倍)
	S30	アスペクト比16:9の場合 <ul style="list-style-type: none">水平画角：77.7° (T 端) ～ 20.7° (T 端) 垂直画角：40.4° (W 端) ～ 11.6° (T 端) アスペクト比4:3の場合 <ul style="list-style-type: none">水平画角：55.3° (W 端) ～ 15.5° (T 端) 垂直画角：40.4° (W 端) ～ 11.6° (T 端)
	S31 S80x	アスペクト比16:9の場合 <ul style="list-style-type: none">水平画角：95.0°、垂直画角：60.0° アスペクト比4:3の場合 <ul style="list-style-type: none">水平画角：76.0°、垂直画角：60.0°
パン角度範囲		350° (±175°)
チルト角度範囲		90° (天吊り時：-90°～0°) 水平方向を0°とする
ローテーション角度範囲	S80x	180° (±90°)
インターフェース		
ネットワーク端子*		LAN x 1 (RJ45、100Base-TX (オート/全二重/半二重)) <ul style="list-style-type: none">* LAN ケーブルは、カテゴリー5 以上で長さ 100 m 以下
音声入力端子 (LINE IN/MIC IN兼用)		Φ3.5 mmミニジャックコネクタ ー (モノラル)
外部デバイス入出力端子		LINE IN x 1またはMIC IN x 1
メモリーカード		microSDメモリーカード、microSDHCメモリーカード、microSDXCメモリーカード対応

その他	
動作環境	温度：-10℃ ～ +50℃ <p>湿度：5% ～ 85% (結露不可)</p>
保存環境	温度：-30℃ ～ +60℃ <p>湿度：5% ～ 90% (結露不可)</p>
設置角度	S30 S31 水平に対し、±5° (カメラ)
電源	PoE機能：LANケーブルを利用したPoE給電に対応 (IEEE802.3af 規格準拠)
消費電力	S30 最大 7.8 W <ul style="list-style-type: none">給電装置に対しては、クラス0 (15.4 W を要求)
	S31 最大 7.6 W <ul style="list-style-type: none">給電装置に対しては、クラス0 (15.4 W を要求)
	S80x 最大 4.1 W <ul style="list-style-type: none">給電装置に対しては、クラス2 (7.0 W を要求)

安全上の注意を示す記号

この設置ガイドでは製品を安全にお使いいただくため、大切な記載事項には次のようなマークを使用し、誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。注意事項を守って作業を行ってください。

 警告	死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。		
 注意	傷害が発生する可能性が想定される内容を示しています。		
 注意	物的損害が発生する可能性が想定される内容を示しています。		
 火災注意 感電注意 指挟み	注意事項を示しています。	 指示	必ず実行していただく内容です。
 禁止 分解禁止 水ぬれ禁止	禁止事項を示しています。	 重要	重要事項や、制限事項です。
 メモ	補足説明です。		

安全にお使いいただくために

 警告	
 禁止	次の場所には設置しないでください。 <ul style="list-style-type: none">強い直射日光が当たるところや発熱体のそばなど、温度が高くなるところ 火気の近くや引火性溶剤（アルコールやシンナー、燃料など）の近く 湿気やほこりの多いところ 油煙や湯気が当たるところ 潮風の当たるところ 密閉された狭い場所 火災、感電の原因になります。
 火災注意	
 感電注意	
 電源に関する注意	<ul style="list-style-type: none">LAN ケーブルに重いものを載せないでください。 LAN ケーブルを引っ張る、無理に曲げる、傷つける、加工するなどしないでください。 火災、感電の原因になります。

 注意	
 指示	カメラの設置および点検は、お買い上げの販売店にご相談ください。 <ul style="list-style-type: none">電源およびネットワークなどの配線工事は、電気設備技術基準などの関連法規に従い、安全・確実に行ってください。 設置時は、オプション品とカメラを含む総重量に耐える十分な強度があることを確かめ、必要に応じて十分な補強を行ってください。 取り付け用ネジは、天井の種類に適したネジをご用意ください。 落下によるけがや機器の破損を防止するため、取付金具やネジのさびつき、ネジの緩みがないか定期的に点検を行ってください。
 禁止	<ul style="list-style-type: none">不安定な場所、激しい振動や衝撃のある場所、塩害や腐食性ガスの発生する場所には設置しないでください。 設置時には必ず落下防止用ワイヤーを取り付けてください。 落下など事故の原因になることがあります。
 指示 指挟み	<ul style="list-style-type: none">金属部のエッジには素手で触れないでください。 カメラと天井の間などに指を挟み込まないように注意してください。 けがの原因になることがあります。

注意

- S30** **S31** カメラ回転部を手で回さないでください。
- S30** **S31** 不安定なところには設置しないでください。また、水平に対し± 5°以内の角度で設置ください。
- 電源を切った後、5 秒以内に再度電源を入れないでください。
- 静電気除去対策をしてから、作業を行ってください。
- 結露がある場合には、結露がなくなってから電源を入れてください。

故障の原因になることがあります。

- 指示**
 - 屋内配線や配管を傷つけないように注意してください。**周辺の物品への損害の原因になることがあります。**

使用上の注意

警告

- 指示**
 - 発煙、異音、発熱、異臭などの異常を発見したときは、直ちに使用を中止し、最寄りの販売店にご連絡ください。**継続して使用すると火災、感電の原因になります。**

- 禁止**
 - 雷が鳴り始めたら、設置や点検などの作業を中止し、カメラや接続ケーブルなどに触れないでください。
 - 分解、改造はしないでください。
 - 接続ケーブル類を傷つけないでください。
 - カメラの内部に水などの液体を入れたり、カメラに水をかけたり濡らしたりしないでください。
 - カメラの内部に異物を入れないでください。
 - カメラの近くで可燃性のスプレーを使用しないでください。
- 感電注意**
 - カメラを長期間使用しないときは、カメラに LAN ケーブルを繋いだままにしないでください。
 - お手入れの際にアルコールやシンナー、ベンジンなど引火性溶剤を使用しないでください。**火災、感電の原因になります。**